

○吉嶺 裕之

社会医療法人春回会井上病院

睡眠呼吸障害におけるCPAP治療のアドヒアランスを高める方法として、疾患および治療に対する患者の理解、CPAP治療導入初期のトラブルに対する対応、CPAP使用状況の確認および患者へのフィードバックが重要である。クラウド型CPAP管理システムを用いることにより直接患者と接することなくCPAPの使用状況などの把握が可能であり、CPAPアドヒアランスが向上する可能性が期待できるが、我が国におけるエビデンスはない。

我々は新規CPAP導入患者においてクラウド型CPAP管理システムを用いて3ヶ月間追跡する群 (ICT群) と従来のSDカードを用いて管理していた時期の患者であるヒストリカルコントロール群(SD群)との比較を行う非ランダム化シングルアーム介入試験を行った。ICT群においては、治療開始後3日目、7日目、14日目、28日目、2ヶ月目にシステムにてCPAP作動状況の確認をし、電話もしくはメールでの連絡を行い、3ヶ月目の対面診療にて最終効果判定を行った。評価項目は、使用時間(使用日)、4時間以上の使用率、ESS、SF-36、患者満足度調査、医療機関スタッフやCPAP業者が患者対応に要した回数および時間などであり、本システムの自覚的および他覚的有効性および医療経済的評価を行った。現在60症例の登録は終了しており、学会にてその最終結果をご報告する。

当日は、睡眠医療専門施設スタッフによるクラウド型CPAP管理システムを利用した遠隔医療の有用性と問題点についてディスカッションを行いたい。

○吉嶺 裕之

社会医療法人春回会井上病院内科・呼吸器科

日本の睡眠医療の問題点として、厳しい医療費財源、専門医療を行う医師や検査技師の偏在化、未診断及び未治療の睡眠呼吸障害(SDB)患者の存在などが挙げられる。これらの解決策として、効率の良い医療受診システム、離島や僻地など医療過疎地域に住んでいる方々を含む患者の睡眠医療専門医療機関へのアクセス向上、潜在的な睡眠呼吸障害患者の掘り起こしが求められている。睡眠医療の検査や治療においては主としてデジタルデータおよびデジタル機器のマネージメントが中心となるが、ICTを用いた遠隔モニタリングや遠隔診療と対面診療を適切に組み合わせた医療の提供が鍵になるとと思われる。

当施設では積極的にクラウド型CPAPモニタリングを用いている。新規CPAP治療を導入するSDB患者に対して、CPAP導入直後からきめ細かいモニタリングとアドバイスを行っており、早期のトラブルシューティングを図り、CPAPアドヒアランス向上を目指している。継続通院中のCPAP治療患者においては、患者、医療機関及びCPAP関連企業の負担軽減を図っている。

また、複数の医療機関が一人の患者の情報を共有可能なCPAPモニタリングシステムとウェブ会議システムを組み合わせ、睡眠検査結果やCPAPメモリーデータを用いた治療について専門医療を患者とかかりつけ医に提供する形の遠隔診療(DtoD/P)を試みている。

今回は、長崎地区および海外の医療機関間の遠隔診療の取り組みなどについて提示し、ICTを用いた睡眠医療展開の可能性や問題点について解説する。

○吉嶺 裕之

社会医療法人春回会井上病院

日本の睡眠医療の問題点として、厳しい医療費財源、専門医療を行う医師や検査技師の偏在による地域的医療格差、未診断及び未治療の睡眠呼吸障害 (SDB) 患者の存在などが挙げられる。これらの解決策として、効率の良い医療受診システム、離島や僻地など医療過疎地域に住んでいる方々を含む患者の睡眠医療専門医療機関へのアクセス向上、潜在的な睡眠呼吸障害患者の掘り起こしが求められている。睡眠医療の検査や治療においては主としてデジタルデータおよびデジタル機器のマネージメントが中心となるが、ICTを用いた遠隔モニタリングや遠隔診療と対面診療を適切に組み合わせた医療の提供が鍵になるとと思われる。

当施設では積極的にクラウド型CPAPモニタリングを用いている。新規CPAP治療を導入するSDB患者に対して、CPAP導入直後からきめ細かいモニタリングとアドバイスを行っており、早期のトラブルシューティングを図り、CPAPアドヒアランス向上を目指している。継続通院中のCPAP治療患者においては、患者、医療機関及びCPAP関連企業の負担軽減を図っている。

また、複数の医療機関が一人の患者の情報を共有可能なCPAPモニタリングシステムとウェブ会議システムを組み合わせ、睡眠検査結果やCPAPメモリーデータを用いた治療について専門医療を患者とかかりつけ医に提供する形の遠隔診療(DtoD/P)を試みている。

今回は、長崎地区および海外の医療機関間の遠隔診療の取り組みなどについて提示し、ICTを用いた睡眠医療展開の可能性や問題点についてディスカッションしたい。